

緊急署名行動

老朽原発の再稼働は、福井県民の暮らしを不安定にし、もしも大事故が起きた時に県民の健康や命に重大な危機を招くことから絶対に反対です。

とりわけ、この間の国による説明会などで明らかになった「原発災害避難」について福井県知事に署名にて要請します。

これらの事は、決して福井県民だけでなく日本国民全体に関わることです。

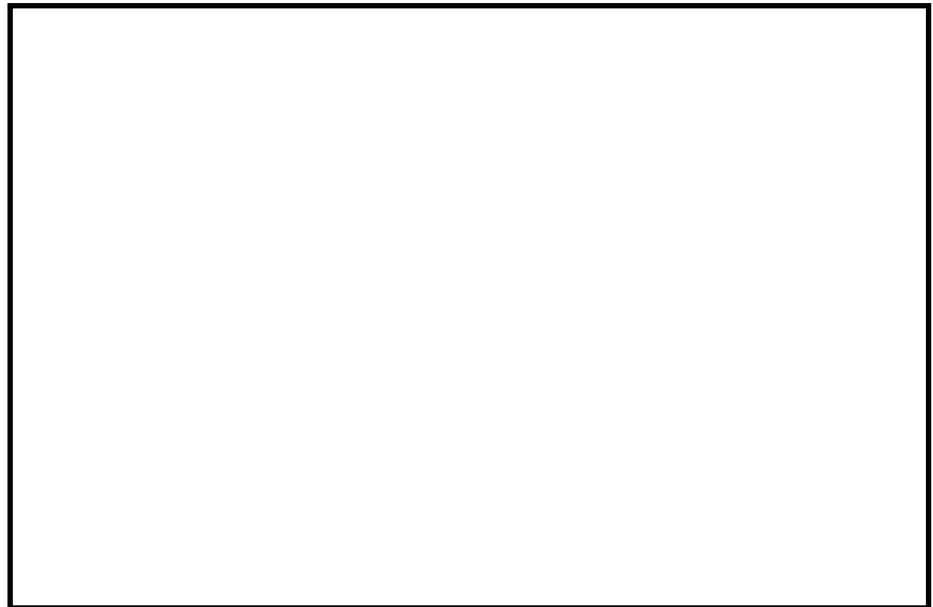
その為、福井県内はもちろん日本全体に呼びかける行動とします。

なお、時間が限定されますので、できる限りの取組みとします。

宛 先・・・福井県議会議長と福井県知事あて

提出方法・・・この署名は時間がないことから、皆さんが直接福井県知事や県議会議長に封書や FAX にて送って頂くことをお願いします。なお、2カ所に送って頂ければ幸いです。どちらか一カ所の場合は、県議会議長をお願いします。

送って頂く期日は、4月13日迄であれば、何時でもかまいません。



署名用紙・・・署名用紙は、必要な数だけコピーしてお使いください。

福井県知事 杉本 達治 様
福井県議会議員 畑 孝幸 様

頼りにならない避難計画の中では、
老朽原発をうごかさないでください。

美浜町や高浜町で40年を超えた原発を再稼働するために福井県議会で議論されているようですが、子供たちの未来を奪うことにもなるかもしれない老朽原発を動かさないでください。



原子力発電所は、絶対大事故を起こしてはいけません。福島原発と同レベルの事故が発生すると福島県と違って原発から放出された放射能が風に乗って福井県を中心として関西・東海一帯に降り注ぎます。国や福井県で考えられている「原発災害時の避難計画」は、避難するためのバスの台数も確保されていません。避難する場所も全然足りません。それにたった3日間だけ避難することになっているのです。福島県などでは10年経っても故郷に戻れない方が3万人を超えています。こんな避難計画しかない中で老朽原発(美浜3号機、高浜1・2号機)は絶対動かさないでください。

電気は現代生活ではとても大切なものであることは間違いありませんが、今や電気は原発でなくても大量に作ることが出来るのです。わざわざ、危険極まりもない原発の電気でなくても良いのです。原発(事故)によって故郷を捨て、家族がバラバラになって放射能に苦しめられることを私たちは絶対に望みません。

私たちや子供たちの健康を奪わないでください。
命も危険にさらさないでください。
故郷を奪わないでください。
子供たちの未来を大切にしてください。
心から訴えます。

2021年4月 日

オール福井反原発連絡会 910-0026 福井市光陽 3-4-18

福井県民主医療機関内 林 広員 090-8263-6104